

参加申込方法

参加ご希望の方は、下記の申込フォームより氏名、電話番号、メールアドレス、所属する企業・団体名の名称・所在地・部署名・役職・業種・交流会参加希望の有無を、ご記入の上、お申し込みください。

- ◎申込多数の場合は、抽選とさせていただきます。(定員150名)
- ◎当選者のみ、ご登録いただいたメールアドレスに、当選通知メールをお送りします。(11月中旬予定)
- ◎当日、受付にて当選通知メールをご掲示の上、ご入場ください。
- ◎37.5度以上の発熱、咳などの症状のある方は入場をご遠慮ください。

交流会では20歳以上の方に福島県産のお酒を提供します。試飲をご希望の方は公共交通機関をご利用ください。

申し込み締め切り

2024 **11/1** 金

申し込み

右記のURLまたは二次元コードよりアクセスし、申込フォームに必要な事項をご記入の上、送信してください。

チャレンジふくしまフォーラムin熊本

<https://fukushima-kumamoto.jp/>



アクセス

JR熊本駅より市電で
通町筋電停まで約20分
通町筋電停より現地まで徒歩で約3分

会場／熊本ホテルキャッスル

住所／熊本市中央区城東町4-2

※お車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

「チャレンジふくしまフォーラムin熊本」事務局

☎ **092-715-4354**

[平日 10:00~17:00]

※応募者の個人情報は、本イベント運営のためにのみ、福島県と事務局が管理・共同利用します。

パネリスト(敬称略)



熊本県菊陽町長
よしもと たかし
吉本孝寿

熊本県菊陽町出身。九州東海大学卒業後、就職し、ぶどうの観光農園を経営。町議会議員2期を経て、2022年の町長選で初当選した。半導体受託製造の台湾積層回路製造(TSMC)進出で変化する古里について、「様々な可能性を持ち、日本のまちづくりに目指すことができる町になった」と語る。



熊本大学
半導体・デジタル研究教育
機構 教授
こうた よしこ
合田美子

東京都台東区出身。専門は教育工学。東京学芸大学大学院を経て、米フロリダ工科大学大学院で科学教育の博士課程を修了。米国では教育テクノロジーコーディネーターとして活動した。教授を務める半導体・デジタル研究教育機構は、数理・データサイエンス・AI教育を推進し、半導体・DX人材を育成している。



福島国際研究教育機構
(F-REI)
理事長
やまざき こうえつ
山崎光悦

富山県小矢部市出身。金沢大学大学院工学研究科修士課程修了。工学博士(大阪大学)。金沢大学学長などを歴任し、2023年4月、F-REI(エフレイ)理事長に就任した。「日本の科学技術をけん引し、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指す」と、エフレイの将来像を思い描く。



(株)福島しほはとファーム
農園副本部長
たきざわ めい
瀧澤芽衣

神奈川県相模原市出身。熊本在住の祖母との農作業が原体験となり、明治大学農学部に進学した。2015年、白ハトグループに入社。農業を中心としたイベントに関わり、福島県積善町移住後はサツマイモの生産、農家への苗の販売などに取り組む。モットーは「日本の農業をステキにしよう!」2児の母。

司会



KKT熊本県民テレビ
「news every.くまもと」
メインキャスター
おがた たろう
緒方太郎

山形県天童市出身。2009年、福島中央テレビにアナウンサーとして入社。福島第一原発事故発生直後から10年以上、現場取材を続けた。熊本地震の取材が縁となり、熊本に移住。24年4月から「夕方の顔」として、創造的復興を進める熊本の今を伝えている。モットーは「自らの言葉で伝える」。